

館内のご案内

「音楽の家」が建つザイラーシュテッテ30番地は歴史的にも興味深いところです。ナポレオン戦争・アスペルンの戦い（1809年）でナポレオンを打ち破ったカール大公は、16世紀からあった建物を宮殿に改造し、居住の館としました（1805年）。そのカール大公に嫁いだナッサウ・ヴァイルブルクの王女ヘンリエッテは、1816年のクリスマスにウィーンで初めてのクリスマスツリーを飾りました。またオペラ「ウィンザーの陽気な女房たち」の作曲家、ウィーン・フィル創立者（1842年）として有名なオットー・ニコライがここに住みました。

ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団博物館

旧カール大公邸の栄華を偲ばせるこのフロアには、ウィーン・フィルの博物館になっていますが、その創設者オットー・ニコライも、じつはかつてここに住んでいました。まさにその発祥の地で、世界に知られるこのオーケストラが紹介されています。



ニューイヤーコンサート ザ・フィルム ウィーン

ニューイヤーコンサートのオリジナル短縮版（35分間）を専用コンサートルームでお楽しみ下さい。午前10時から午後9時まで毎正時より。

ソノスフィア

第2フロアでは、音とサウンド・アートの謎に包まれた世界に御案内します。ソノスフィアで新しい「聞き方」を発見しましょう。普段聞けないような実験サウンドで、斬新な聴覚体験をどうぞ。自分の声で試したり、巨大楽器を使ってみたり、また自分だけのオリジナルCDも製作できます。この音響空間は、母親の胎内音から始まります。



偉大なる作曲家たち と ヴァーチャル・コンダクター

第3フロアは、皆様をウィーンの偉大な作曲家たちの時代にお連れして、その生涯と作品、また彼らを取り巻く環境を御紹介します。各作曲家の生涯が、各部屋ごとに分かれて紹介されており、その音楽があなたを包みます。既に有名となったヴァーチャル・コンダクターで、スペシャル体験はいかがでしょう。世界に名高いウィーン・フィルをご自身で指揮してください。さあ、拍子を取るのはあなたです。

開館時間 午前10時 - 午後10時



ワルツさいころゲーム

さいころをふって、インタラクティブに自分だけのオリジナルワルツを作曲しましょう。



NAMADEUS ワルツさいころゲーム 仮想導体

「NAMADEUS（ナマデウス）」はモーツァルトの作品KV516fにならってつくられたインタラクティブなコンピュータープログラムで、ピジターは遊び感覚で名前をモーツァルトのオリジナル演奏法へとアレンジすることができます。演奏家たちは指揮者のテンポ、リズムに従い、またその仕事には、喜んで拍手喝采をもって応えます。しかし仮想オーケストラの忍耐力にも限界があります。拍子をうまく取れなかった人には、びっくりするような体験が待ち受けています。

VIRTOSTAGE

「virto|stage（ヴィルトステージ）」では自分だけの音楽体験、オペラ体験の演出家になることができます。ここでは舞台装置、音楽を自ら決定し、独自のマルチメディアオペラを身体の動きだけによって直感的に創造することができます。空想のおもむくままに任せて自分だけの音楽劇場「virto|stage」に足を踏み入れてください！

